

「広報いとしま」の講読状況に関するアンケート 集計結果

令和2年3月31日

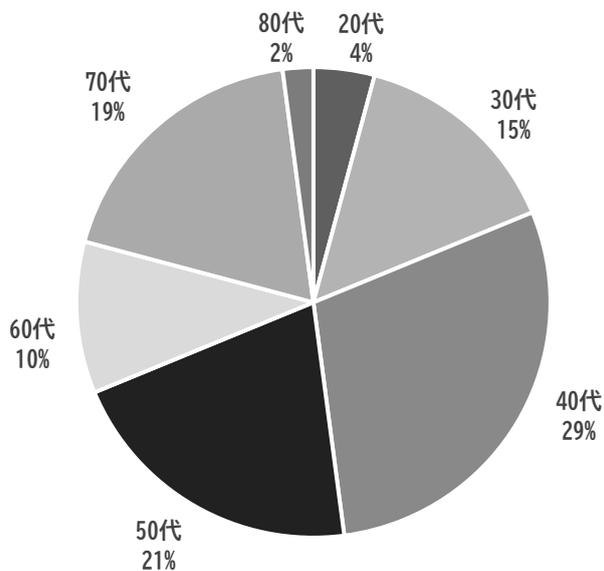
送付件数 207 件
回答件数 48 件
回答率 23.2%

市民の皆さんに的確に市政情報などをお伝えするため、月に2回（1日・15日）、「広報いとしま」を発行しています。
より一層の紙面の充実を図るため、皆さんのご意見などを伺います。

1. 回答者の属性

【年代別割合】

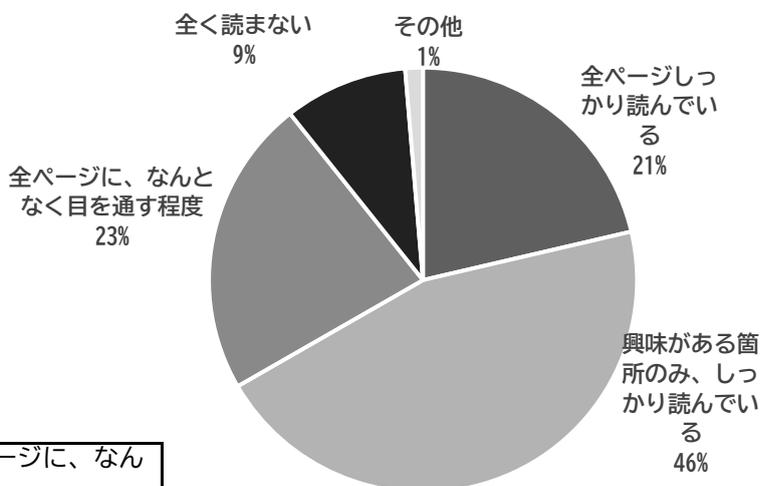
20代	2
30代	7
40代	14
50代	10
60代	5
70代	9
80代	1
合計	48



2. 各設問の回答の集計結果

【設問1】「広報いとしま」をどのくらい読んでいますか？

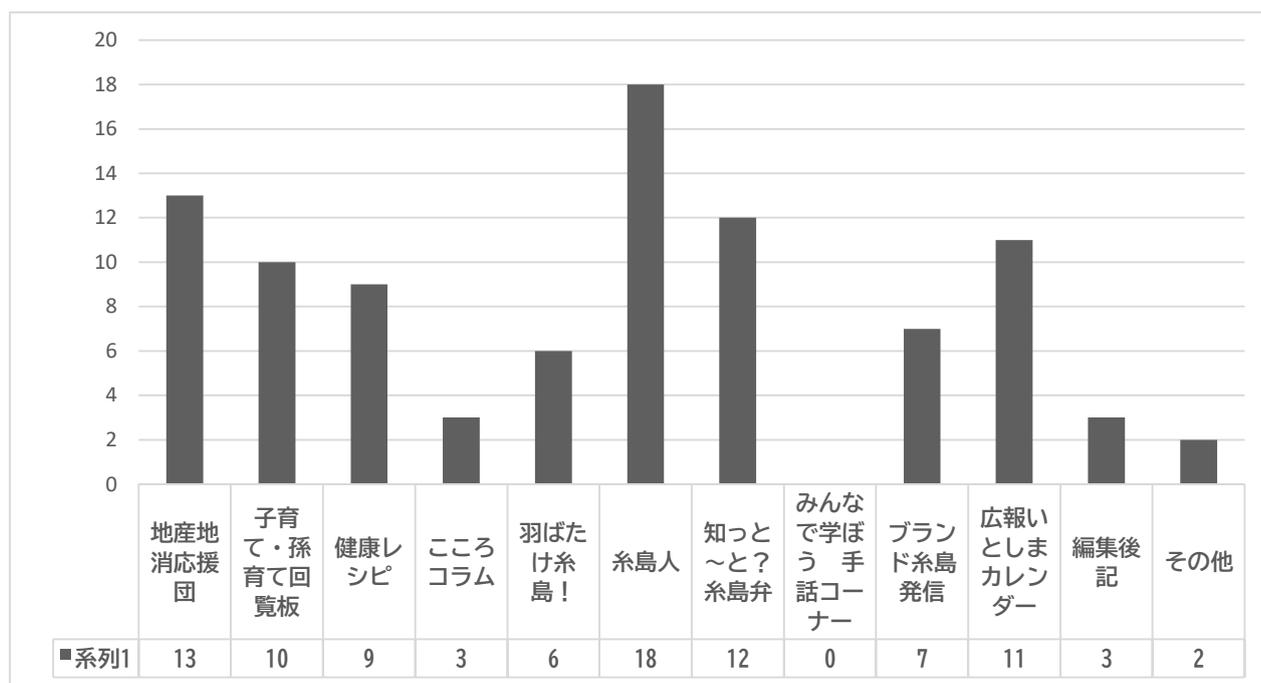
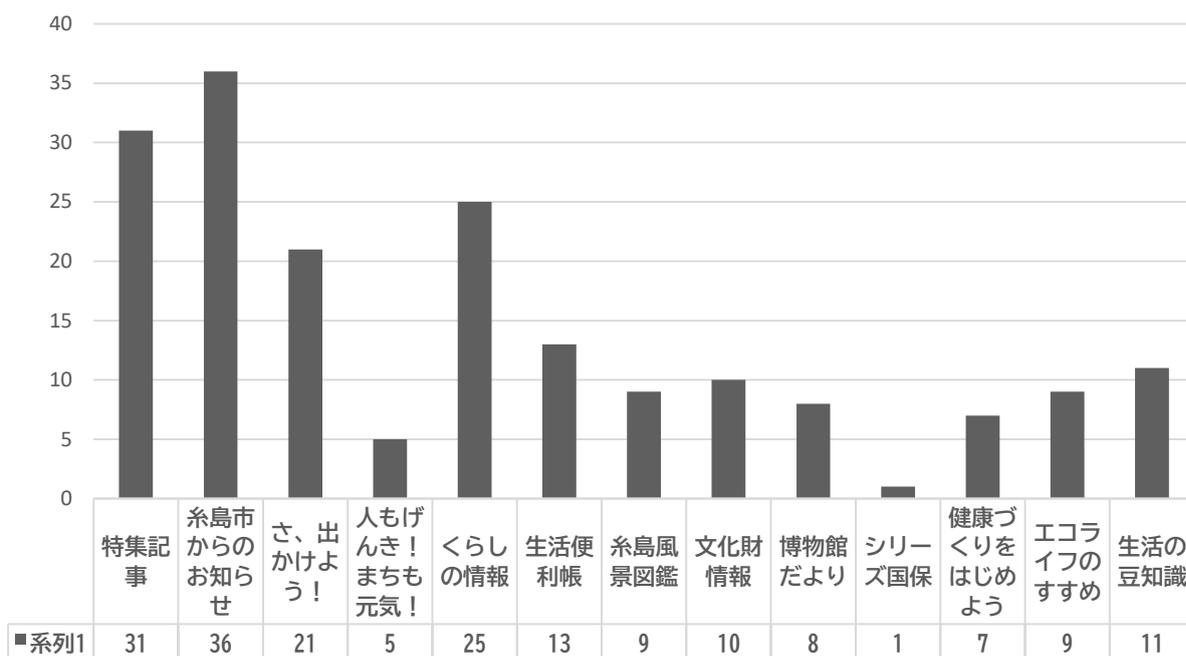
全ページしっかり読んでいる	16
興味がある箇所のみ、しっかり読んでいる	34
全ページに、なんとなく目を通す程度	17
全く読まない	7
その他	1
合計	75



その他

興味がある箇所をしっかりと読んで、全ページに、なんとなく目を通す程度

【設問2】「広報いとしま」でよく読む記事は何ですか？（複数選択可）



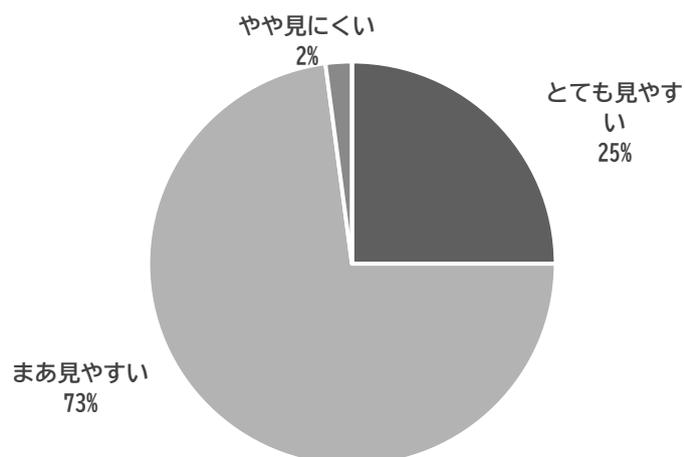
●その他の回答

そもそも記事名というのをあまり認識していないし、特定の好きな記事があるわけではない。そのときの事項名で、興味があれば読むし、興味なければ読まない。

背面チラシ

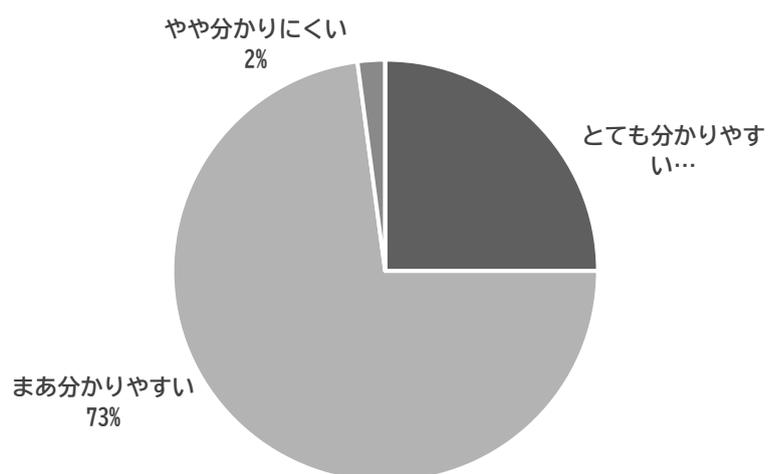
【設問3】「広報いとしま」の（レイアウト等の）見やすさはどの程度ですか？

とても見やすい	12
まあ見やすい	35
やや見にくい	1
とても見にくい	0
合計	48

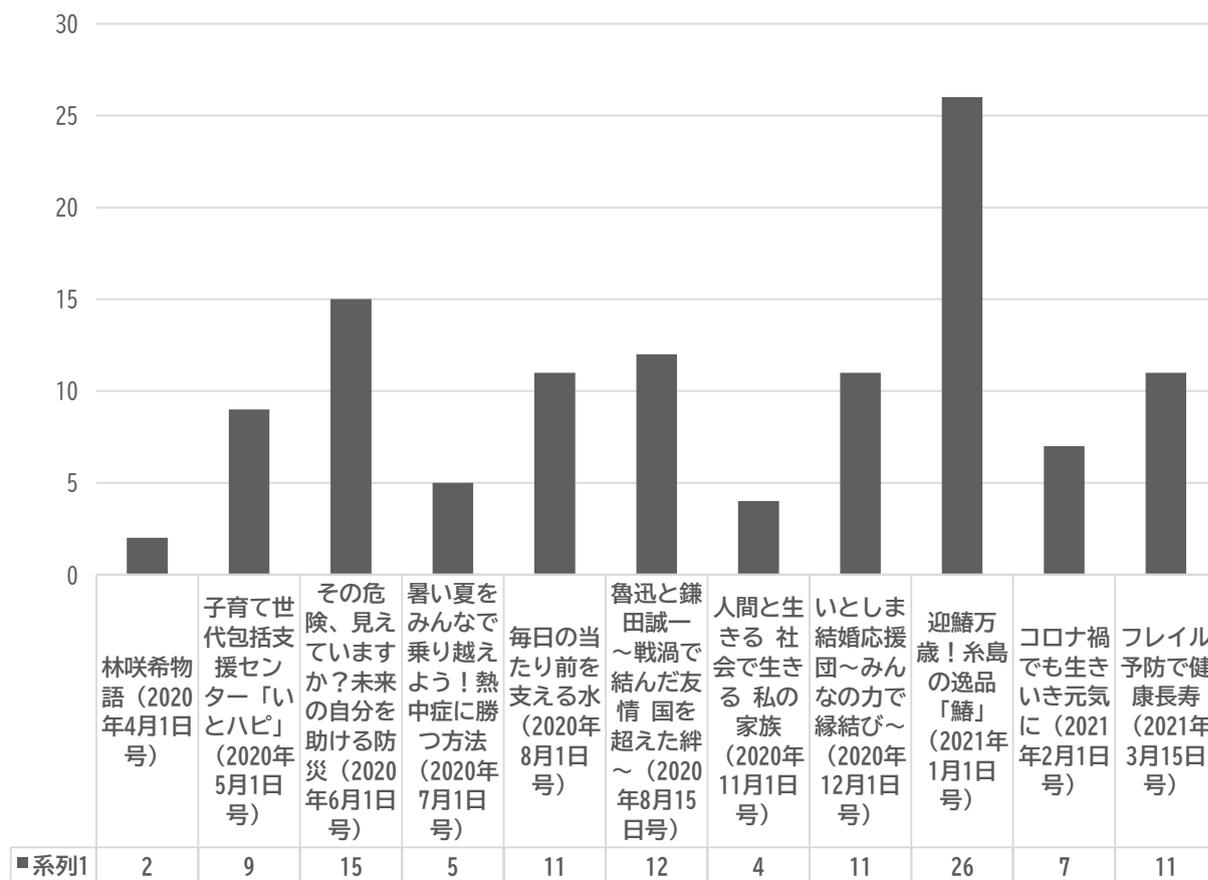


【設問4】「広報いとしま」の（文章の表現等の）分かりやすさはどの程度ですか？

とても分かりやすい	12
まあ分かりやすい	35
やや分かりにくい	1
とても分かりにくい	0
合計	48



【設問5】 過去1年間に、印象に残っている特集記事はありますか？（複数選択可）



【設問6】今後、掲載を希望する特集記事、また「広報いとしま」に対するご感想・ご意見等ありましたらご記入ください。

特にありません
地域の偉人の話をたくさん読みたいです。
生活に関係する情報をメインに、その他のニュースはホームページやSNSのみに掲載するという ことで、ページ数の削減にもなりまたお年寄りの方でも必要な情報を市報から得やすくなるのでは ないでしょうか？月2回発行だと、地域の組長の配布の負担もあるので、ぜひ減らしていただきたい です。特に子育て世代は若い人がほとんどなので、市報よりもSNSやメール配信サービスなどで 情報を発信していただいたほうが情報を得やすいのではないかと思います。（スマホで空き時間 などにどこでも見れるため）
市内の隠れた名所を歴史を背景に案内して下さい。
日本で活躍している糸島人
遺跡発掘の始終 （例えば遺跡があるかの調査ためしぼりから、発掘作業、そのまとめ図面、土地を元に戻す作業田 んぼだった場所なら石を除きながらつちをならすなど。、出土品を洗う、整理、一つずつ調査、パ ズル合わせ、調査結果のまとめ、公表、現地説明会、土地を元に戻す、博物館に展示準備、展示）
防災訓練の内容
避難所レイアウト
段ボールベッド テント など備品の現状
等興味あり
イベントが減っているので情報を多く載せてもらえると助かります。糸島市が行っている補助金情 報は毎回チェックしています。市役所に行かなくても情報がつかめるくらいもっと載せてほしいで す。
生まれた人・亡くなった人の名前を掲載してほしい。個人情報で難しいのは分かりますが。 広報の電子版は、全国から見ていることから、個人の顔写真や名前は分からないようにしてほし い。そうすることで、紙媒体でしか得られない情報もあると思われます。
このままでいいとおもいますが、コロナ禍で生活様式、考え方が進んできたと思われる。それに対 応するような記事を載せていただきたい。
回収騒ぎがあったのは、とても残念なこと。掲載許可を得るとするのは基本であり、回収したから といってイメージは残ってしまい払拭できるものではない。
市役所の新庁舎について知りたいです。
写真など、掲載して良いのか、個人情報の確認をきちんとするべきだと思う。 例えば、大和エネルギーが計画している風力発電事業などについては、糸島市民は影響を受ける側 にあるが、こんな大事な情報が事業者任せで、市民にほとんど周知されていない。こうした環境問 題に関する広報・周知も、必要ではないか。（広報以外に、市民に直接情報が届く方法がな い??）
1, 自然災害の発生状況と行政としての対策の具体的発信強化を希望 2, 今回実施した、プレミアム商品券の効果はどうであったのか。商工会議所主催であるが経済効 果を発信希望 3, 唐津市内で計画中の風力発電計画について、具体的な情報発信を希望 4, 糸島市の今後の町づくりの方向性と課題等特集の発信希望 災害対策・中核公共施設整備・税込UP対策・環境インフラ整備 と市民負担等
地産地消特集楽しみです。 山育ちなので、鱈の事も知りませんでした。
配布はなくてもいい。

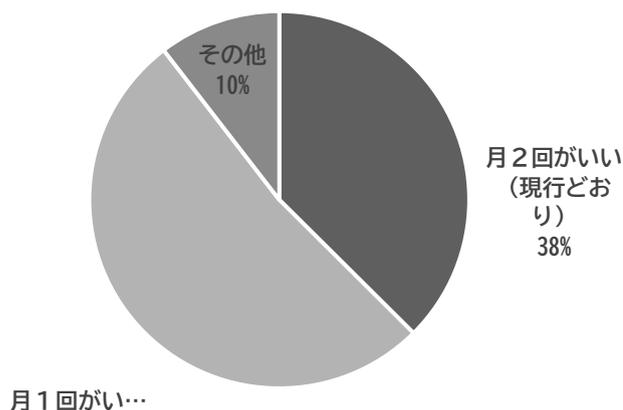
転出する青少年がUターンに必須な情報、具体的には雇用状況や生活関連情報を特集して欲しいものです。
地元の人知らないような名産品、特産品などj¥の紹介。
コロナに関する情報
特になし
糸島に来た観光客へのインタビュー 子ども目線の糸島自慢話 コミュニティセンター別特集（一度の全部を掲載するとボリュームがありすぎるので、毎号1館程度で。）
ボランティア団体が活動せざるを得ない背景や、他自治体との比較等
地域ごとの特集に力を入れてほしい
コロナ渦の地元企業や店、農家さん達の現状と通販先が知りたい

【設問7】現在、糸島市では広報の発行回数の見直しを検討しています。現在の月2回と、月1回どちらが良いと思いますか？

（参考）

発行回数を月1回にすることで、「経費削減」「行政区の配布の負担を減らせる」などのメリットがありますが、「情報の即時性の低下」や「1冊あたりのページ増に伴う配布や読み手の負担増」などのデメリットもあります。

月2回がいい（現行どおり）	18
月1回がいい	25
その他	5
合計	48



◎その他の回答

基本的に月に1回で、急ぎでお知らせする情報がある場合のみ、不定期で発行されてはいかがでしょうか？現在の市報は要らないページが多いです。

決めなくてもいいのでは。薄っぺらい15日号であれば発行する必要ないし、情報が多い月は15日号があってもよいと思う。

原則月一回とし、大事なお知らせを見逃したくない時期に（年2回まで）月2回にする、としてはどうでしょうか。

内容も、最近の新聞のように、webも活用して良いのではないかと思います。

1, 回数も大事だが設問6で述べたように発信内容の質的向上について市民参加のPTを設け検討したらどうか。

2, そのうえで回数の検討だと感じる

発行回数の検討よりもすでにあるネット版広報いとしまをもっと市民に活用してもらうことに力を入れるのがいいと思います。